

杭州 2022 アジアパラ競技大会 帯同医の業務について

令和4年4月28日

1. 設置目的

杭州 2022 アジアパラ競技大会に随行する帯同医は、各競技団体のチームドクターと連携をとり、杭州 2022 アジアパラ競技大会に参加する選手、コーチ、役員等の日本代表選手団の健康管理を行うと同時に、APC や組織委員会が開催するチームドクター会議に参加して医学に関わる情報を収集し、また必要時に競技のクラス分けやドーピング検査に立会い、日本代表選手が円滑に競技出来るようにサポートすることにある。

2. 派遣日程 2022年10月2日(日)～10月16日(日)。

※現時点の予定です。選手団の行動により多少前後します。

<杭州 2022 アジアパラ競技大会>

大会開催期間:令和4年10月9日(日)～15日(土)(7日間)

3. 募集人数 医師 2～3名

※ 日本代表選手団を派遣する全日程を通して選手村に滞在する医師1名、選手村／村外にて途中交代による医師2名の対応を想定。

※ 看護師も同様の帯同を想定。

4. 費用について 渡航費・滞在費・ユニフォームはJPCが負担します。

5. 業務内容 別紙のとおり

日本パラスポーツ協会 医学委員会
委員長 緒方 徹